

AFS-6形送受信器

AFS-6 Type (Audio Frequency Superpose) Transmitter-Receiver

最新のデジタル技術を取り入れたAFS軌道回路

AFSは、半重複軌道回路およびB点検知制御用として、1967年に製品化して以来、約50年の使用実績があります。

AFS-6形は5形と基本性能は同一で、プラグイン構造による保守性の向上、表示機能、故障警報機能、モニタ機能の充実を図っています。

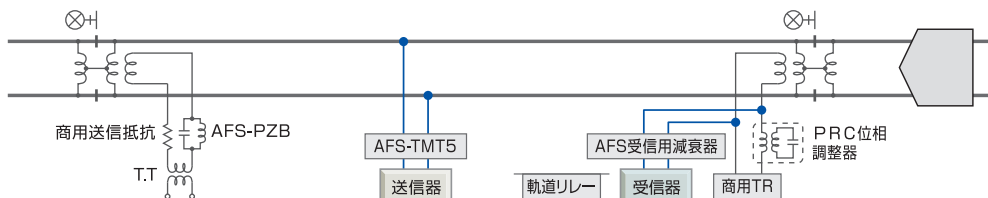
周波数設定

- 5形と同様に周波数別のプラグインユニットの交換で周波数変更が可能。

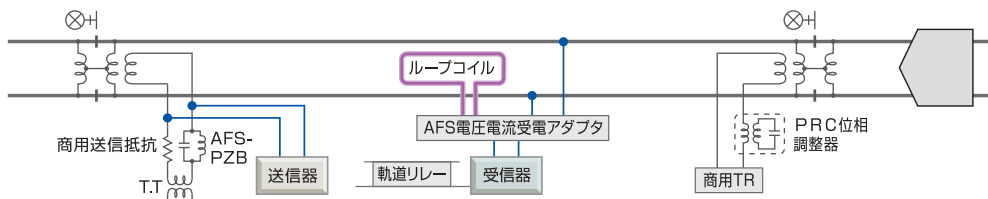
機能向上

- 故障警報出力(接点による)と故障表示LEDによる警報機能の充実。
- 受信レベル調整を容易にするために受信アッテネータに3dBステップの粗調整用に加えて1dBステップの微調整用を追加。
- 故障解析を容易とするために不揮発性故障メモリに故障コードを記憶。
- RS-232Cによるモニタ出力機能。
- 機器各部のプラグイン化によりオーバーホールが容易。
- OSC出力部、受信入力部以外のユニットと本体はAFO-6形と共用可能。

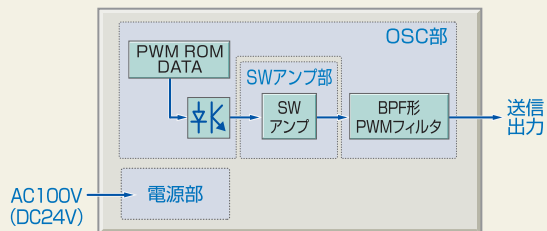
【半重複軌道回路の例】



【B点検知の例】



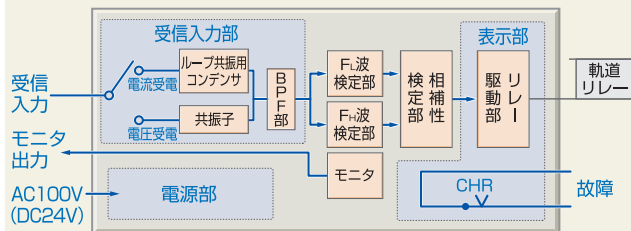
送信器



項 目		仕 様	
信号方式		FSK 変調方式	
	搬送波周波数(f0) [kHz]	7.2、8.2、9.3、10.6、 11.8、13.3、15.4、16.8	
送信電圧 [V]	1／1	5±10% (6Ω抵抗負荷)	全温度範囲で は標準状態の ±2dB以内
	1／2	2.5±10% (6Ω抵抗負荷)	
	1／4	1.25±10% (6Ω抵抗負荷)	
電源消費電力		AC100V 70VA以下 (DC24V 70W以下)	

()はDC電源タイプ

受信器



項目	仕様
信号方式	FSK変調方式
搬送波周波数(f0) [kHz]	7.2, 8.2, 9.3, 10.6, 11.8, 13.3, 15.4, 16.8
入力可変範囲	0~36dB (3dBステップ11段 1dBステップ3段)
復調方式	ビート検波
復調波 [Hz]	f1=70Hz f2=90Hz
時間特性 [秒]	動作: 0.9±0.2 復旧: 0.3±0.15
リレー電圧 [V]	13~15 (負荷はFL-500またはFL-500B)
電源消費電力	AC100V 35VA以下 (DC24V 35W以下)

()はDC電源タイプ